

薬学研究科

応用医療薬学分野



今井 清隆さん
2024年度入学者

現在のお仕事内容は？

集中治療病棟の専従としてICUで業務をしています。毎朝の回診参加、病棟定数薬の補充、医師へ薬物療法の提案、看護師へ薬物治療・医薬品管理等に関する情報提供、薬剤管理指導など多岐に渡ります。他職種の勉強会にも参加し、自身が抗菌薬の適正使用に関して講師を務めることもあります。集中治療領域における薬物療法では、薬剤選択が生命に直結することも少なくありません。日々緊張感がありますがとてもやりがいを感じています。

本学大学院進学のかっけは？

病院薬剤師として勤務する中で、アイデンティティの確立とプレゼンスの向上への思いが強まり、臨床研究を通しこれらを実現したいと考えました。私の指導薬剤師は、病院薬剤師の経験が豊富でこの先生の元で自信を高めたい気持ちが芽生えました。しかし、当院は兵庫県の最北部であり、最寄りの大学院までの頻繁な通学は困難で進学を躊躇していました。ところが、新型コロナウイルスにより兵庫医科大学大学院がいち早くオンラインを導入したことで、私のような地方在勤者でも大学院進学が現実的な選択肢となりました。

大学院ではどのようなことを学んでいますか？

1年次は、医薬品の副作用データベースを用いて抗菌薬の血液凝固障害に関する発現について研究しました。2年次以降は、現在自身が担当しているICUにおける薬物療法への質向上に関する薬剤師の寄与効果などについて研究したいと考えています。

大学院での学びを活かしてどのような将来像を描いていますか？

大学院での研究活動を通して、まずは自身や後輩達が病院内での存在意義を高められる活動が出来ればと考えています。その先は、学生への教育にも興味があるため、病院薬剤師のやりがい、魅力を沢山伝えていけるよう、薬学教育にも携われればと考えています。

大学院での学びで、お仕事で役に立つ内容（知識、スキルなど）はありますか？

日々の業務の中でも論理的に、かつ系統立てて考えることが出来るようになったと感じています。論文の解釈についても理解を深められたことで、論文の研究結果に対して批判的に吟味し、客観的に評価するスキルが身につけてきたと実感します。

~ WEEKLY SCHEDULE ~

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	時
月曜日																				
火曜日																				
水曜日																				
木曜日																				
金曜日																				
土曜日																				
日曜日																				

学ぶ時間を確保するために工夫している事がありますか？

土日通学が多いですが、当院では土日に日直業務があるため、その代休を利用したり、有給休暇を取得して通学しています。勤務の都合で通学が困難な場合には、指導教員の先生にオンラインで対応していただくこともあります。家事や育児との両立を図る上で、土(日)曜日に通学した場合は、日(土)曜日はなるべく家事、育児をするようにしています。職場の方にも大学院への進学について理解をしていただけており、多くのサポートをしていただいています。